

北海道旭川農業高等学校

森林科学科3年生の林業・林産業実習について

下川町では、未来の林業の担い手となる人材の育成および確保を目的として、平成28年度から旭川農業高等学校森林科学科の生徒を対象に、下川町有林を活用した林業体験実習を実施しています。

今回、3年生を対象とした実習を7月1日に実施し、36人の生徒が参加しました。実習は、上川北部森林管理署・北海道上川総合振興局北部森林室・下川町森林組合の協力・指導のもと、トドマツ林の標準地調査（木を伐る前の現地調査）を体験し、その後、上川北部森林管理署とNPO法人森の生活での職場見学を行いました。伐採前の調査をすることで森林整備

の流れを理解するとともに、実際の職場を見学することで林業・林産業に対する知見を深めました。

今後、8月に2年生が下刈や除伐の実習を行い、9月には1年生が植樹等の実習を行う予定です、引き続き林業・林産業の人材育成や人材誘致に努めていきます。



○標準地調査の様子



○職場見学の様子

（森林管理署：ドローン操縦体験）



（森の生活：みくわが丘の手入れ）



■お問い合わせ
 農林課
 ☎ 4 | 2 5 1 1
 内線 2 4 4
 ☆ 4 | 2 5 1 1 1 2